

清浄園だより



小学1年生 S・H さん



令和5年度の 主な行事・活動

4月3日	花見	10月9日	九州プロレス来園 プロレス招待 観戦
5月5日	清浄園GW行事	10月30日	あかとら招待
6月11日	平成ロータリー行事 (るるパーク)	9月1日	清浄園夏休みエンジョイBBQ
8月25日	paypayドーム野球観戦	8月21日	清浄園夏祭り
9月20日		12月21日	ハロウィン行事
12月28日		12月23日	サンマまつり
12月24日		12月23日	餅つき体験
12月29日		12月24日	クリスマス会
2月3日	節分豆まき	12月29日	卒園生サロン
2月4日	コミカルクラウンサーカス招待	3月16・17日	お別れ旅行
3月12日	コア山国スケート行事	3月20日	お別れ会



ドキドキ・ワクワクの サーカス鑑賞！

2月4日に中津文化会館にて
行われた『コミカルクラウンサー



カス』に招待して頂きました。幼児さんにとってはサーカスというものが分からず、頂いたチラシを見ながら「ふうせんある？」「ボールもある？」「はやくいきたいねー」などと話しており、とても楽しみにしていました。待ちに待った当日。席に着き、始まるまでの間、「まだ？まだ？」と一分毎に聞いてきたり、「あと何分！」と10分前からカウントダウンしたり、待ちきれない様子の子どもたち。いざ始まると「すごい！」「どうなってるん！」「大興奮でした。巨大な風船が席の方にやって来て、我先にと両手を大きく広げる子ども達の笑顔が忘れられません。最後の記念撮影では、長蛇の列

卒園お別れ旅行

に並び最高の写真を撮ることができました。中津文化協会様、ご招待いただきありがとうございます。

3月16・17日、清浄園全員で一泊二日、福岡県へ卒園生を送るお別れ旅行へ行きました。計画の段階から、子ども達と職員で、「何処に行きたい？」「野球を観たい！」「美味しいものが食べたい！」「俺ぜったいラーメンがいい！」など意見を出し合い、旅行の準備の段階から楽しいものでした。旅行が始まってからも子ども達の笑顔は絶えず幸せな時間となりました。ただの旅行ではなく、清浄園を卒園する児童との「最後の旅行。最後のお出掛けになる」そういった意識を持つ児童もいました。今回の旅行を一生の思い出にするために、職員も児童と一緒に楽しみました。旅の中で楽しい時間や、時には予期せぬトラブルがありながらも、児童と職員がそれぞれ経験になり思い出を作っていました。一緒に笑い、一緒に助け合いながら旅をして、

最後の最後まで清浄園の絆が深まっていったと感じました。また、卒園した児童は、現在新社会人として立派な新生活を送っていると言います。清浄園で過ごした経験や思い出がその子の糧となっていることを信じています。

「清浄園夏祭り」

8月21日に卒園生と地域の方々の協力により「清浄園夏祭り」が開催されました。清浄園夏祭りも今年で4年目。清浄園の一大行事となりました。いつもは遊び場になっている中庭が装飾や提灯、屋台が並んでいつもとは違った空間になり、子どもたちは各々



浴衣や甚平に着替え、夏祭り一色となります。焼き鳥やから揚げ、ポテト、かき氷などの美味しい食べ物、射的やスーパードルすくい、くじ引きなどの楽し





「餅つき」

12月23日、小川工業さんのご協力により餅つき体験が行われました。小さい子から大きい子

まで餅をつくことができ、小さい子は餅をついた後に杵が餅につき、一生懸命につく姿に周りから「よいしょ」、「頑張れ！」と応援の掛け声が響いていました。つきたての餅をすぐにちぎり丸める中、小さな手で顔にも粉をつけながらころころ丸め、我慢そうに「見て」と見せてくれる姿に出来立ての餅同様にあたたかい気持ちに包まれました。昨年同様「とよからあげ」さんも協賛して頂き、揚げたてあつあつ唐揚げを美味しく頂きました。既製品の餅しか見たことがない子もあり、実際について丸めたりと楽しみながら一緒に体験することができ感謝の気持ちでいっぱいです。本当に

い遊びが並び、子どもたちは夢中になって屋台を回ります。「美味い！」「楽しい！」という声が沢山聞こえました。最後はみんな花火を楽しみ、名残惜しさも感じながら、夏休み最後の最高の思い出ができたようです。地域のお祭りとはまた違った清浄園オリジナルの夏祭りですが、卒園生や地域の方々のおかげで今年も開催することができました。ありがとうございました。

ありがとうございました。

「あかとら招待」

9月20日、卒園生の方よりあかとらの夕食会に招待して頂きました。普段なかなか行くことがない居酒屋さんに食事に行くことが子ども達も楽しみなようで、行く前からメニューを調

べ「これどんな料理かな?」「いっぱいジュース飲めるのかな?」とワクワクしていました。夕食会当日、メニューをみながら自身で好きな料理やジュースをたくさん注文し、児童全員が好きなものを好きなだけ食べ、笑顔や楽しむ声があふれる夕食会になりました。「お腹いっぱいです!」「中学生の児童が帰りの車

内で笑顔で話していました。また、「私もいつか卒園生みたいになんかできる人になれるかな」と尊敬の声もあがっていました。子ども達にとって貴重な時間となりました。ご招待いただき本当にありがとうございました。



園長より卒園生へ

地元で働く一卒園生から「居酒屋で夕食を」と子どもたち全員の招待を受けた。自分自身の在園時の想い、今ここで生活している子どもたちの想いを重ねて何か自分のできる事はないか?と友人や仲間との話し合いの中から生まれた企画のようだ。メニューを見ながら楽しそうに食事をする子ども達の姿に毎年継続していきたいとメンバーの方々のメッセージも頂いた。また、コロナ禍のなかで外出できなかった4年前、子ども達を楽しませてやりたいと、「清浄園夏祭り」を企画し、よくある祭りに負けないぐらいの露店を並べて賑やかな一夜を演出してもらった。次年より毎年恒例となって、子ども達の浴衣姿が見られる夏休み一大イベントになっている。これも一卒園生の想いに若い仲間が集まって温かい輪が広がっている。長年続いている年納めの「餅つき」も同じだ。自身の会社の社員総出で大変な数の臼をついてくれ自社の行事にまでしてもらっている。こうして先輩たちの姿に「自分もいつかは」との声も聞く。きっと次の世代にも伝わっていくであろう。嬉しいことだ。かつて生活を共にしてきた子どもたちのなかから色々な形でその「想い」をもらい胸が熱くなる。感謝の念でいっぱいだ。『大きな優しさをありがとう』。

統括施設長 出納 皓雄

TOPIX

「With」の時代

2023年4月、新たに「こども家庭庁」が発足し、「こども基本法」が施行された。歴史的に見て、2023年は大きな転換点の年になるでしょう。そして、斬新でびっくりしたのは、「こども基本法」の「こども」の定義。「心身の発達過程にある者」が「こども」なんですって。ということとで、私はずっと「こども」のまままでいたいですね。だって、何歳になっても心身の発達過程にいたいんですもん。前置きはここのへらにして、この転換期が情報過多の時代、変わっていくものと変わらないものを見定めていくことが大事だと思っていいます。変わらないものは、本質的であり、普遍的であるもの。言うなれば「目的」。これは、私たち界限で言えば、養育であり子どもとの関わり、人と人との関係性の部分。一方で、変化していくものは、社会や時代に適合した「手段・方法」。これは、こどもと出会う場面や環境ツールの部分。この「目的」と「手段・方法」は、車の両輪でどちらが欠けてもうまくいきません。これらを組み合わせながら、こどもが、心から信頼できる親以外の存在である「心理的親」を、施設や地域の中で見つけていくことが、普遍的かつ社会から要請されている課題であると感じています。私たちが出会ったこどもの多くは、寄り添いを求めています。限られた時間の中でこどもとの関係性を形成し、援助希求を促していくことが私たちの存在意義です。そのためには、施設がこの場所にあり続けるということ、そして、そこにいる人が変わらないことが大切だと思っています。清浄園では70人の職員が施設や地域の子どもの成長を見守っています。とつても心強い存在です。これからは、「with」の立ち位置でこどもと関わり、こどもと一緒に、発達・成長をしていきたいですね。（施設長 古屋康博）

職員紹介

- ① 今、一番欲しいもの
- ② 幸せを感じる瞬間
- ③ 子どもとの関わりの中で嬉しかったこと

清田 裕香

(児童養護施設清浄園)

- ① ディズニーチケット
- ② 好きな物を食べている時、ドライブ中
- ③ 子どもから必要とされた時。応えられる最大で応えます！

森迫 将太

(児童養護施設清浄園)

- ① プライベートの時間
- ② おしゃれしてカフェ行く時
- ③ 外出などで「楽しかった」「ありがとう」と言ってくれた時

倉田 雅代

(児童家庭支援センター陽)

- ① 健康で元気な身体
- ② 素晴らしい映画や絵画、コンサートを観終わった直後
- ③ 小さな変化や成長が見られた時

熊井 咲希

(児童養護施設清浄園)

- ① 可愛い家具
- ② 雲一つない晴天で、それに気づいた時
- ③ 笑って過ごしてくれている事

小松 真子

(児童養護施設清浄園)

- ① 画力
- ② 体重が減ったと気づいた時
- ③ 子どもたちの「できる」が増えるなど成長を見られた時

清水 華蓮

(児童養護施設清浄園、栄養士)

- ① ネコ
- ② 友達の子どもや姉兄の子どもと関わっている時
- ③ 積極的に話かけてくれて、あだ名をつけて呼んでくれる事

南 映子

(児童発達支援・放課後等デイサービスとデイ)

- ① 腕力
- ② 美味しいものを食べる時
- ③ 活動の中でできなかったことができた時に、満面の笑みがみれたこと

新開 仁志

(児童養護施設清浄園)

- ① おにぎり
- ② 季節の変化を感じる時
- ③ 子どもたちの成長を感じる時



ご寄付支援の法人、団体、個人（敬称略）

・法人、団体

(株)キメックス、(株)三信建材社、(株)豊国畜産、(株)中津急行、第一生命労働組合大分支部、退職女性教職員会の会、高野建設(株)、大分銀行労働組合、波津久養豚場、広沢歯科医院、(有)ギフターインテリア、NPO法人労働金庫むぎの会、大分県農業共済組合、大久保農園、岡本果樹園、賀来内科循環器科医院、カープス、(株)大分県遊技業協同組合、(株)小川工業、(株)トータルデザインセンター、(株)兵左衛門、(株)トッパン、(株)BACKSTAGE、(株)フレールベル館、(株)マルハン中津店、九州アイスクリーム協会、九州納豆組合、九州労働金庫中津支店、眞田工業、三光ライオンズクラブ、全国シャネルメリー協同組合、中津沖代ライオンズクラブ事務局、中津モラロジー事務所、中津保護司会、中津平成ロータリークラブ、nicoodーナツ宇佐店、二豊土建(株)、二豊フーズ(株)、日本鏡餅組合、ノースFM中津、八面山神護寺、広池農園、ファミリーマート大貞店、芳香園、ほっともっと、三保診療所

・個人

小倉 繁子、河野 庄平、鈴川 清子、高野 紘子、本田 直美、渡邊 文敏、穴井 孝一、荒原 今宮、好美、植山 哲也、植山 重春、遠入 美佳、大津 啓資、釜 浩一、河野 博明、財津 喜充、田口 勝典、高倉 敏彦、鍋島 義久、二反田新一、西谷千代子、原木 淳志、三宅美香子、門司 一徹

ご招待支援の法人、団体、個人（敬称略）

・法人、団体

イオンモール三光、インヌマルエル別府キリスト教会中津伝道所、眞田工業、中津沖代ライオンズクラブ、中津製菓組合、中津青年会議所、中津平成ロータリークラブ、九州プロレス、豊寿園、中津文化協会

・個人

大柳 弘幸、岡部 翔、田口 勝典、弥生、引田 正信

以上、敬称略。本当にありがとうございました。
心より感謝申し上げます。

*決算報告につきまことは

ホームページ (<http://seizyoen.sakura.ne.jp/>) をご覧ください。